

平成23年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（秋季）

西洋法制史

1. 註釈学派、註解学派、人文主義法学派の「ローマ法大全」に対するアプローチの仕方の違いについて論じてください。
  
2. イングランドにおいては陪審制が、他方ヨーロッパ大陸においては職権的糾問手続が採用された事情について論じてください。
  
3. 次の語のうち2つを選択して、簡潔に説明してください。
  - (1) 贖罪金
  - (2) フェーデ
  - (3) グラーティアース教令集
  - (4) インズ・オヴ・コート
  - (5) 歴史法学派